

申し込み受付開始 新試験制度対応講座

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をサポート。通学講座のほか、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布サービスも実施する。

これまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化する予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容となる。



新試験制度対応講座 申し込み開始

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をサポート。通学講座のほか、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布サービスも実施する。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化する予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容となる。



新試験制度対応講座 申し込みを開始

CIC

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をサポート。通学講座のほか、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布サービスも実施する。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化する予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容となる。



CIC 新試験制度対応講座 申し込み開始

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、2021年度から施工管理技術検定の試験制度が改正されることを踏まえ、新試験制度に対応した講座を開講する。他の科目に先がけ、建築施工管理技術と電気工事施工管理技術の申し込みを受け付けている。

これまで培ってきたノウハウを生かし、資格試験を熟知した講師・スタッフが受講生の合格をサポート。通学講座のほか、いつでもどこでも学習できる映像通信講座が好評という。また例年通り、受講生への願書配布サービスも実施する。

同社は、新試験制度でこれまで「学科」「実地」だった試験名称が「一次」「二次」となることに伴い、一部の出題形式も変更されて試験が難化する予想。「一次検定」の合格で「技士補」の資格が得られる点もポイントになると見ており、これらも考慮した講座内容としている。

